

「陣中日誌」に書かれた

慰安所と毒ガス

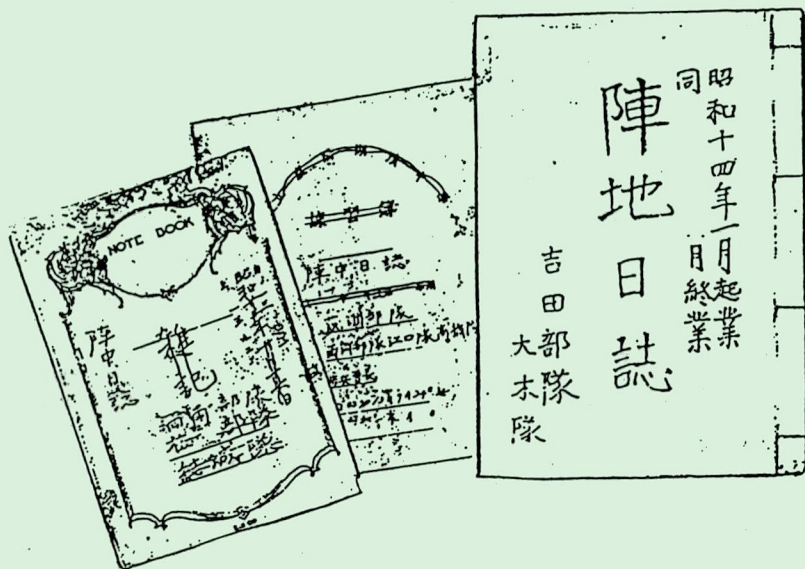
高崎隆治 著

南京大虐殺にかかわったとみられる特設第十三師団第六五連隊の後日譚

梨の木舎

発行予定 12月上旬

中国戦線で戦った日本軍の陣中日誌には、日本軍が直営した慰安所と朝鮮人慰安婦の存在、さらに毒ガス使用の事実が明記されていた!! 日本軍の残虐行為——村の掃討、中国人の処刑、食料の掠奪などが日常的に行なわれていたことがわかる。政府が否定してきた「事実」を証拠づける貴重な資料!!



（書店にて、またはこれをハガキに貼って直接お申込み下さい）
教科書に書かれなかった戦争Part ⑭

「陣中日誌」に書かれた 慰安所と毒ガス

高崎隆治 著

定価2060円(2000円+税60円)

お申込みの方の
御住所
お名前

「日本のPKO論議には、

アジアの視点がない！」

危機感を感じたシンガポールの
ジャーナリスト陸培春氏は、

「新聞「論壇」に投稿した。

これを読んだ城西高校の東谷仁先生は、早速、生徒に、
PKOに関する自分の意見を文章にまとめさせた――

本書は、36人の高校生の生の声を、そのまま掲載した。

日本の高校生とアジア人ジャーナリストの、

本音の意見交換!!



シリーズ・アジアを――ジャーナリストの目⑥

PKO アジア人と 日本の高校生は どう考えているか

城西大学付属城西高等学校の36人の生徒たち VS.

シンガポール『聯合早報』コラムニスト 陸培春

●PKOに対する高校生の意見

- ・いまは自衛隊なんて羊の皮を被っているけれどそのうち軍隊というオオカミになる。
- ・徴兵制の危険もでてくる、そんなことにとっても賛成できない。
- ・虐殺をしたのはいまの日本人ではないのです。
- ・日本はやはり突っ走りすぎだ。

PKOは、アジア人を
再び、殺す可能性のある
国際問題だ。陸 培春

好評発売中!

陸 培 春 著

定価1700円(1650円+税50円)

梨の木舎

冊

アジアを見るジャーナリストの目⑥

PKOアジア人と日本の高校生はどう考えているか

陸培春

定価一七〇〇円(一六五〇円+税五〇円)

(書店にて、またはこれをハガキにはって直接お申込み下さい)

お申込みの方の

御住所

お名前

帳合

貴店名

〒101 東京都千代田区
神田神保町1-42
梨の木舎 ☎03(3291)8229

ISBN4-8166-9303-3 C3022 P1700E